

株式会社コンタクト 様

項目名	基準(単位:mg/l)	装着前(10/20)	装着後(10/20)	2009/10/30
全有機炭素(TOC)	3以下	<0.3	<0.3	<0.3
塩化物イオン	200以下	5.5	5.4	5.2
pH値	5.8~8.6	7.4	7.4	7.2
色度	5度以下	<1	<1	<1
濁度	2度以下	<0.1	<0.1	<0.1
塩素酸	0.6以下	<0.05	<0.05	<0.05
鉄及びその化合物	0.3以下	<0.01	<0.01	<0.01
Na及びその化合物	200以下	9.7	9.2	12
Ca、Mg等(硬度)	300以下	63	67	68
蒸発残留物	500以下	160	160	140
硝酸・亜硝酸態窒素	10以下	1.9	1.9	1.9
残留塩素		0.2	0.2	0.2
総トリハロメタン	0.1以下	0.001	0.001	0.001
クロロホルム	0.06以下	<0.001	<0.001	<0.001
ジブロモクロロメタン	0.1以下	0.001	0.001	0.001
ブロモジクロロメタン	0.03以下	<0.001	<0.001	<0.001
ブロモホルム	0.09以下	<0.001	<0.001	<0.001
水温		18.0	18.0	17.0
気温		20.0	20.0	21.5
天候		晴れ	晴れ	晴れ

2009/11/18

(株)信濃公害研究所

実験データに関するコメント

- ・装着前と装着後或いは10日後で大きく変化が現れているのは、塩化物イオン・Na・硬度・蒸発残留物・(pH)である。
- ・人体に悪い影響を及ぼすと考えられる消毒副生成物(塩素酸・トリハロメタン類)や硝酸亜硝酸態窒素においては、変化は現れていない。
- ・塩化物イオンにおいては、5%程減少している。(塩化物イオン自体毒性は知られてないが従来汚染の指標として考えられていた事から減少は良と考えられる。)
- ・ナトリウム及びその化合物においては、装着後5%程減少しているが、10日後には23%程増加している。(Naは人体にとっては必須元素であるが、過剰摂取は良では無い。)
- ・硬度(Ca、Mg等)においては、装着後すぐに6.3%増加、10日後で7.9%の増加になっている。(特に硬度は水の味に影響を与える。おいしい水の条件ではCaなどの硬度成分が適度(10~100mg/l位)に含まれている事が必要である。<CaとMgのバランスが重要でMgが多い水は苦みを感じ、バランスが良いと'まろやかな味'がする)
- ・蒸発残留物においては、12%程減少している。(蒸発乾固したときの残渣でCa・Mg・Si・Na・K等の塩類や有機物である。そしておいしい水の条件では、30~200mg/lとしている。塩類が変化してないとすれば有機物が減少していると考えられる。)
- ・この実験に協力して頂いた方や検査員の話の中で、「味がまろやかになった気がする」「お風呂の臭いがしなくなった」との情報から察すると硬度成分内のバランスが良となり、有機物が減少する事により、臭いも減少したのではないかと推定できる。